

自然館だより

むしむし探検隊 イン つのしま

八月七日(日)、つのしま自然館や大浜海岸において、毎年好評の夏の親子昆虫教室を開催しました。総勢六家族十七名の方が参加しました。

過去二年間は、コロナ禍のため一斉行動はとらず、講師の先生の発案で各家族が十分おきに来館し、地図を片手に自然館や大浜海岸周辺を、ポイントを探しながらポイントの周りを観察していくという方法を取っていました。

今年は、参加者は三年ぶりに講師の、角田先生、松田先生二人と一緒に途中、解説を聴きながら出かけて行きました。

角田先生からは「今、クマゼミの声が聞こえてきます。耳だけではなく、目や鼻、手などを使って観察しましょう」という話がありました。

第6号

令和4年11月
発行
豊北町自然
観察指導員会
〒759-5332
下関市豊北町
角島 893-1
つのしま自然館
083-786-0430
(兼 Fax)



まず、玄関を出て周りを歩きました。昆虫のすみかは意外と私達の生活のすぐ隣あたりの身近なところで観ることが出来ます。家の軒先や板壁、自然館の円柱などを上手に使い人目に付かないようにすみかを工夫して作っています。また、敵から巣を見られても、すぐに隠れることが出来るようにしています。トックリバチやミノムシ等の巣がありました。キャンプ場の草むらではバッタを発見、また、昆虫に食べられた植物の葉の形を観察しています。さらに進んで映画四日間の奇蹟のロケセットの教会前でも虫たちを探しました。キャンプ場の風



よけの木々には、昆虫をエサとするクモたちも巣を作って待ち伏せしています。もっと進んで海岸に出ました。今度は、砂浜を歩きながらの観察です。熱くなった砂の上に絶滅危惧種のヤマトダラバツタを発見して、みんなで歓声を上げました。また、波打ち際周辺には、流木や漂着した海藻の下にもいろんな虫たちが生活しています。帰り道、今年は、アリジゴクは見られませんでした。館にもどつてからクワガタの配付です。

家族は、先生から上手な飼育ケージ方を聴きながら飼育ケージに環境づくりをして、クワガタ二匹を受け取りました。大切に育ててほしいと思います。



流れ星も見たよ

星空ウォッチング

十月二十九日(土)、星空ウォッチングを開催しました。家族連れを含めて十七名の方が来館しました。二年ぶりの開催です。

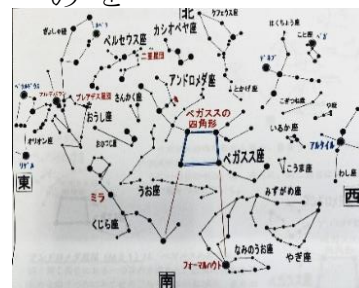
今回は、よく知っている星をたよりに、いろいろな星座を見つけることにしました。

まず、最初に武繁先生による講義が行われました。プロジェクターによる星空の解説で視覚的に、とてもわかりやすかったです。

今度は、実際に外に出て観察会をしましたが、結構風が強くて体感温度が低く感じられとても寒かったです。また、夜空のコンディションも半分くらい曇り空であまり良く



ありませんでしたが、参加者の皆さんは、熱心に観察したり、先生に質問したりしていました。星座をみつける



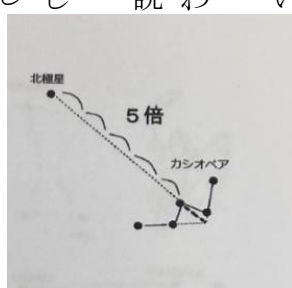
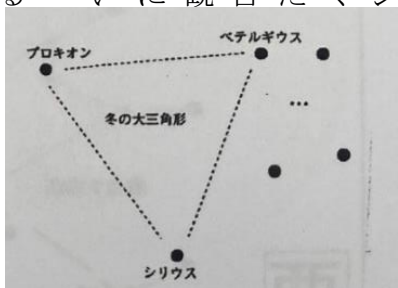
ポイントとしましては、まず、基準となる星座を見つけることです。

夏の星座であれば、夏の大三角形。白鳥座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイルからなる三角形を見つけることです。

秋の星座なら、上空にペガサスの四角形を見つけることができます。そして、北の空にダヴリュウウの文字のカシオペアを見つけることができます。

冬の星座なら、冬の第三角形です。オリオン座のペテルギウス、おおいぬ座のシリウス、小犬座のプロキオン、からなる二つの星をさがすことがたいせつです。

春の星座なら北斗七星をみつけることです。つまり、北極星を見つけることが、星の観察では大切になります。



テーマ『秋の星空を楽しむ』 星を見つける、見る楽しさ

星・星座を見つける楽しさ(季節による星座の違いを楽しむ)

(1) 季節の代表的な星座からみつける

- 春 春の大円曲線
北斗七星から、しし座やうしかい座、おとめ座を見つける
- 夏 夏の大三角形
はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイル、こと座のベガ
おしりのデネブとくちばしのアルビレオを結ぶ線が天の川
- 秋 ペガサスの四角形
- 冬 冬の大三角形
北の空 北極星 カシオペア(W)と北斗七星からみつける

星座の神話の絵を思い浮かべながら、星図を元にさがす。

観察会の途中、流れ星を発見し、皆さんは、声を上げて喜んでいました。

